

未来通信

Vol.5

東串良未来研究室

まちと自分の暮らしの未来を描く
いま、できることから始める

未来作戦会議を開催しています！

まちと自分の現在地を再確認し、理想の未来像について語り合う場です！対話を通じて、これからの暮らしをより良いものにしていくための作戦会議です。

参加者の声

10/31
14:00-16:00

町内外の
6名が
参加！

ドキドキして参加したけど、
すごく楽しかったです！
どんな事でもあまり肩肘張ら
ずに楽しんでいきたい！



Wさん
(70代女性)
飲食業

これから先の取り組みの
参考になる話をたくさん
聞いて非常に良かったです！
できることから実践
していきたい！



Xさん
(50代男性)
役場職員

人見知りで、緊張して
いたけど、すごく前向
きで、自分自身が明る
くなる、あっという間
の2時間でした！



Yさん
(40代女性)
町外役場職員

Wさんの未来シナリオ

他の参加者からの声



昔ながらの料理、ばあちゃん
の味の煮しめを中学生や
高校生に伝えたい

理想の
未来像

困っていることは
ないが、若い世代
は町外で住居を構
えるのが当たり前
になっている

現状

STEP1

煮しめやピーマンの漬物などを、
これまで知らない人に教えてあげる

STEP2

自分自身が楽しんで、
子どもたちの選択も尊重する

挑戦しようとしている若手や移住者
にとって、すごく大事な存在！
是非、応援者で居続けてください！

好きなことをやっている姿が地域に
波及していると思います！

困っていないというのは素晴らしい！
まちにそういう人がいるのは心強い！

Xさんの未来シナリオ

他の参加者からの声

特産品はあまり知られていない。
生産者なので、是非手伝いたい！

実際は東串良に来ている
“隠れファン”がいると思う！

既に東串良の魅力に気付い
ている人たちと繋がって
いくことが大事そう！



鹿屋と志布志の中間点とい
う地理的利点と、様々な住
民サービスを住民自ら発信
していけるような仕組み

理想の
未来像

東串良がベッドタウン的な
まちづくりをしている事が
あまり知られていない

現状

STEP1

行政と住民が共同で発信する方法などを
一体となって考えていく

STEP2

東串良の暮らしが一目でわかる
「東串良町人生マップ」を作る

STEP3

町民の誰もが情報発信できる
ような環境を整備してもらう

Yさんの未来シナリオ

他の参加者からの声



半分農業＋半分子育てみた
いに無理なく若い働き手が
いて、ブランドピーマンを
作る生産者が持続する町

理想の
未来像

ピーマンづくりの
人手が足りない！
若手の従業員が
見つからない

現状

STEP1

若い世代のママ友さんたちに2～3時間
でも働きたい人がいるか聞いてみる

STEP2

人材バンクのようなネットワー
クをつくる

STEP3

周囲の生産者さんに波及させて、
連携できる体制をつくる

まずは地元の人たちが楽しめて、その次は
外の人を巻き込んでいけると良いかも！

東串良の資産であるピーマンを
これからも守っていくために、
大事な視点だと思う！

一次産業の人手不足はどの地域でも課題。
ママたちの隙間時間と多世代を繋ぐとい
う意味でもすごく可能性があると思う！



焚き火を囲む会

in ふれあいの森キャンプ場

※新型コロナウイルスの感染状況を踏まえながら、不定期で開催！

作戦会議の中でよく話題に挙がる「柏原地区の資源の活用・活性化」。こんなに素敵な場所があるのに使わないのはもったいない！ということで、第5回の作戦会議後に、ふれあいの森キャンプ場で焚き火を囲みながら、作戦会議で話し足りなかったこと、こんなことをやってみたいという話で盛り上がりました！

第5回
作戦会議
を実施！

3名ずつ
に分かれ
語り合う

参加者の声／

来る前は不安しかなかったけど、色んな方の話を聞いてすごく勉強になって、本当に来て良かったなと思った！

Zさん
(20代女性)
役場職員

みんなの話を聞いて、すごく勉強になった。普段気になっていることを楽しみながら取り組んでいくことを実践していきたい！

aさん
(40代男性)
製油会社

東串良の方から沢山のエネルギーももらって、素敵なまちだなと再認識した！すごく貴重な時間になった！

bさん
(町外・女性)
製茶会社

Zさんの未来シナリオ



キャンプ場を地元の子供から大人までがもっと行きたくなくなるようなワクワクする遊び心がもった(ツリーハウス等)場所にしたい！

ワクワクする場所が町内に
なかなかない

現状

STEP1 町内の建設会社にイメージや設計を相談する

STEP2

廃材やどこかの空き家の材料等を使って
作ってみる

STEP3

自分たちや利用された方々でSNS等で
発信して、東串良の魅力を外にも伝える

理想の
未来像

他の参加者からの声

廃材を使ったもの+東串良らしさが伝わると素敵だと思った！

ツリーハウスなどができるとまちのシンボルになりそう！

ワクワクを感じていないまちの人は結構いるかも！

aさんの未来シナリオ

他の参加者からの声

うまく活用していけば人は集まってくると思う！

犬の散歩をしている人も多からドックランなどの活用の仕方もありそう！

草刈りなどをみんなで楽しくやるのが大事だと思った！



公園をもっと活用して
住民がふれあう場になるといい！

公園はあまり活用されていなくて、
草が目立つ

現状

STEP1 草刈りなど日頃の手入れをおこなう
(現在は年に2~3回)

STEP2

人が集まるようなイベントを開催
(子ども向けなど)

STEP3

情報発信も同時に行い、イベントを重ねて、公園に人が集う場所に！

理想の
未来像

他の参加者からの声

コロナ禍でストレスが溜まっている人は多そう！

近い人と手を取り合ってやっていくことは大切だと思った！

まちの中でまちを楽しむアイデアはこれから増えていって求められると思う！

bさんの未来シナリオ



新しい様式(生活)に沿って
地元で楽しめる事を一緒に
やってみよう！

身近にいる子育て世代がコロナ環境になってライフスタイルに戸惑っている

現状

STEP1

今現在の自分自身の気持ちを意見として
出してみる

STEP2

どんな楽しみ方(方法)であれば一緒に
一歩進んでいけるか話し合ってみる

STEP3

具体的に話を進めていけそうな人と任意団体を設立してみる

理想の
未来像